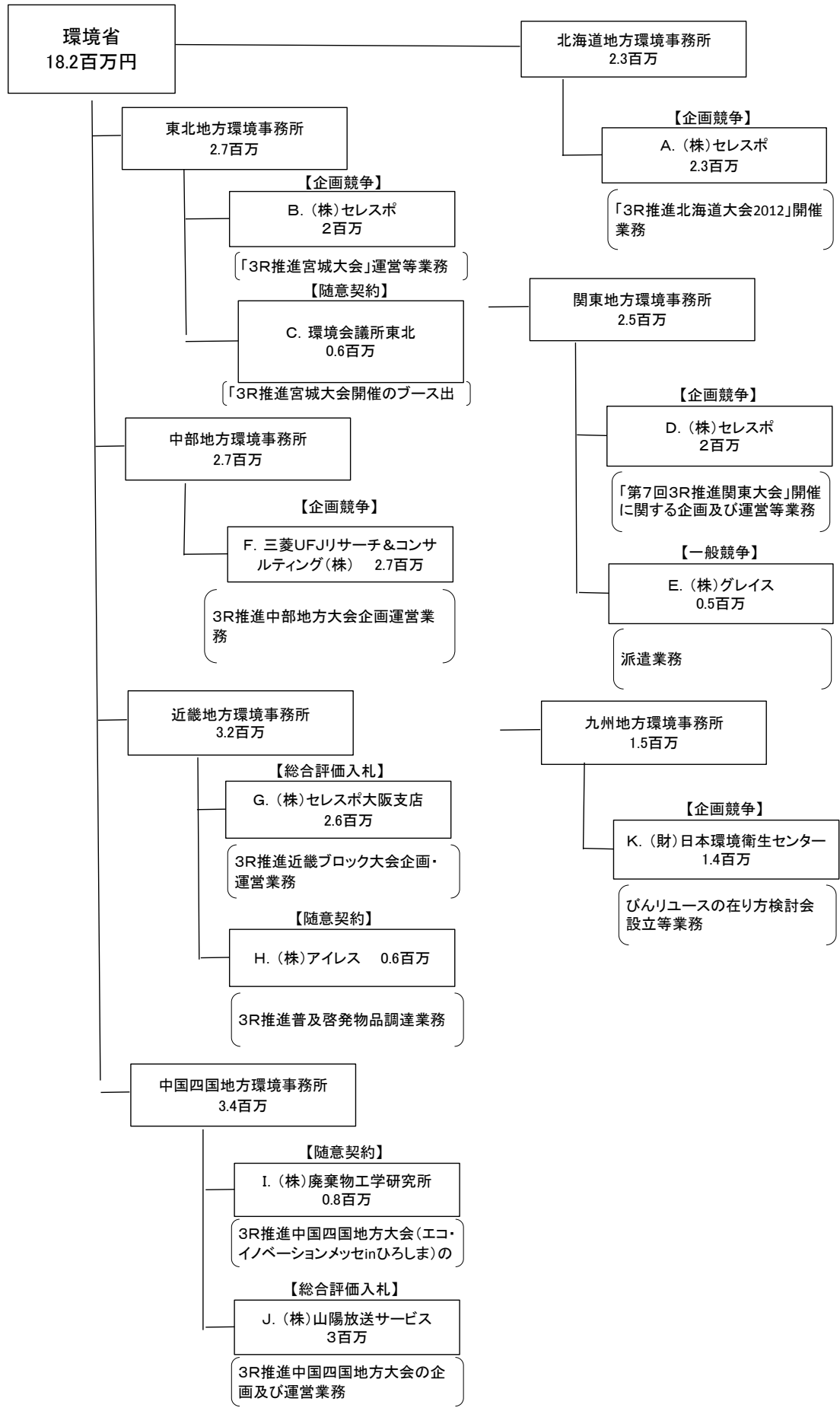


平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	循環型社会形成推進事業費		担当部局庁	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成18年度～		担当課室	循環型社会推進室		室長 河本 晃利			
会計区分	一般会計		政策・施策名	4.廃棄物リサイクル対策の推進 4-1 国内及び国際的な循環型社会の構築					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (昭和四十五年十二月二十五日法律第百三十七号) 第四条・・・『国及び地方公共団体の責務』		関係する計画、通知等	循環型社会形成推進基本計画(平成二十年三月二十五日閣議決定)第5章『国の取組』第2節『国内における取組』3『一人一人のライフスタイルの変革』					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	循環型社会を構築していくためには、国のみならず地方公共団体との協働による取組の推進、民間企業の真摯な努力、NGOやNPOの積極的な参加等が必要不可欠であり、また、国民一人一人の廃棄物処理に対する重要性の認識を高め、行動に繋げる必要があることから、循環型社会の形成に向けた国民運動に対して積極的に支援を行い、市民の参加を得て全国的な規模で普及啓発事業を展開することにより、循環型社会の形成を推進する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	全国7ブロックにおいて地方環境事務所が主催し、各地域の循環型社会形成に向けた各種の取組の紹介、イベントの実施、マイバックキャンペーン等を通じ、国民一人ひとりの意識改革を図るとともに、「3R推進全国大会」との連携を取りながら、循環型社会に向けた地方からの施策の推進に資する。								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求			
		当初予算	29	25	20	20	18		
		補正予算	0	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0	0			
	計	29	25	20	20	18			
	執行額	29	25	18.2					
執行率(%)	99%	99%	91%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)	
	3R対策の一層の充実に向けて3Rの環境負荷削減効果の明確化、情報提供を通じ、国民における3Rの理解と取組を促進し、個々の課題の解決に努めることで、循環型社会形成を目指すことを目的とした普及啓発事業であるため、定量的な成果目標の設定が困難である。	成果実績							
		達成度	%						
		成果実績							
達成度		%							
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	①3R推進地方大会の実施 ②大会やブロック会議を通じて各主体との連携構築 ③地域における行政ニーズの把握		活動実績 (当初見込み)		①7 ()	①7 ()	①6 ()	— ()	
単位当たりコスト	(3.1百万円/回)		算出根拠	執行額/地方大会実施回数					
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由					
	環境保全調査費	20	18						
	計	20	18						

事業所管部局による点検						
項目			評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	循環型社会の形成に向けた国民運動に対して積極的に支援するとともに、市民の参加を得て全国的規模で普及啓発事業を展開することにより、循環型社会の形成を推進するため、国が事業を実施する。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	競争入札により、競争性を確保している。また、随時に業務の進捗状況を把握し、必要に応じて指示を行った。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	3R推進地方大会の実施により、国民一人ひとりの意識改革を図ることが出来、今後とも不可欠な事業であると考ええる。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	平成24年度においては、3R推進地方ブロック大会経費の一部について、合理化減額を図ったところ。引き続き競争性のある契約を実施するとともに、事業の進捗状況を随時把握し、適切な指示を送り続ける事で作業の生産性を高める。また、定例化している作業項目に無駄なものが含まれていないか、全ての一連の作業を体系的に整理点検し、一部でも合理化・効率化できるものがあれば実施するよう各地方環境事務所に対して指示を行う。さらに、事業成果について、各主体の取組に反映されるよう3R推進全国大会、「Re-Style」HP等の様々な機会やコンテンツで紹介、情報発信をしっかりと実施していく。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	執行実績を踏まえて、事業内容の効率化を図り、概算要求額の縮減に努めるべき。					
	所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
縮減	支出実績を勘案し、事業内容を精査することにより、概算要求額を減額。					
	備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	305	平成23年	138	平成24年	148

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 行っているかについて
 補足する)
 (単位: 百万円)



費目・用途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と用途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.(株)セレスポ			G.(株)セレスポ大阪支店		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。	2.3		本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。	2.6
計		2.3	計		2.6
B.(株)セレスポ			H.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。	2			
計		2	計		0
C.			I.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0.0
D.(株)セレスポ			J.(株)山陽放送サービス		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。	2	人件費	運営スタッフ等	1
			業務費	会場設営、運営等	2
			一般管理費		0
			消費税等		0
計		2	計		3

E.			K.(財)日本環境衛生センター		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
			人件費	人件費	0.5
			外部委託費	大会の企画運営	0.4
			会場費	会議費使用	
			謝金、交通費	会議費使用	0.4
			資料代	会議費使用	
			職員交通費	会議費使用	
			印刷費	報告書作成	
			交通費	打合せ	
			一般管理費		0.2
			消費税		0.1
			受注者負担分		-0.2
計		0.0	計		1.4
F.三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)			L.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	3R推進中部地方大会企画運営業務	2.7			
計		2.7	計		0.0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)セレスポ	「3R推進北海道大会2012」開催業務	2.3	企画競争	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)セレスポ	「3R推進宮城大会」運営等業務	2	企画競争	—

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	環境会議所東北	3R推進宮城大会開催のブース出展	0.6	少額随意契約	—

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)セレスポ	「第7回3R推進関東大会」開催に関する企画及び運営等業務	2	企画競争	—

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)グレイス	派遣業務	0.5	1	95.1%

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)	3R推進中部地方大会企画運営業務	2.7	企画競争	—

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)セレスポ大阪支店	3R推進近畿ブロック大会企画・運営業務	2.6	2	81.4%

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アイレス	3R推進普及啓発物品調達業務	0.6	少額随意契約	—

I.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)廃棄物工学研究所	3R推進中国四国地方大会(エコ・イノベーションメッセinひろしま)の運営	0.8	少額随意契約	—

J.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)山陽放送サービス	3R推進中国四国地方大会の企画及び運営業務	3	3	84.1%

K.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本環境衛生センター 西日本支局	びんリユースの在り方検討会設立等業務	1.4	企画競争	—